

2024 年度定時社員総会資料

日時：2024 年 5 月 28 日（火） 19:30 ～ 20:00

場所：オンライン開催



一般社団法人日本ゲシュタルト療法学会

資料目次

1.	2023 年度事業報告並びに計算書類承認	3
1.1.	2023 年度事業報告	3
1.1.1.	大会の開催	3
1.1.2.	国際的なゲシュタルト・セラピストの招聘ワークショップの開催	3
1.1.3.	国内のゲシュタルト療法団体、個人とのネットワーキング	3
1.1.4.	研究活動と機関誌の発行	4
1.1.5.	セラピストの育成システム	4
1.1.6.	研修	5
1.1.7.	事務局	6
1.2.	2023 年度決算報告	7
1.2.1.	附属明細書：収益事業の収支計算書	9
1.3.	監査報告	10
2.	新役員選任	11
3.	2024 年度事業計画及び収支予算	12
3.1.	事業計画	12
3.1.1.	大会の開催	12
3.1.2.	国際的なゲシュタルト・セラピストの招聘ワークショップの開催	12
3.1.3.	国内のゲシュタルト療法団体、個人とのネットワーキング	12
3.1.4.	研修	13
3.1.5.	研究活動と機関誌の発行	13
3.1.6.	その他	13
3.2.	収支予算	14

1. 2023 年度事業報告並びに計算書類承認

1.1. 2023 年度事業報告

事業年度 2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日

会員数：245 名（2024 年 3 月 31 日時点）

当学会の 5 つの活動分野および事務局の業務を以下に報告いたします。

1.1.1. 大会の開催

- 学術大会
 - 日時：(2023 年 7 月 15 日 (土) ～17 日 (月祝))
 - 会場：国立オリンピック記念青少年総合センター
 - 大会長：野妻裕美
 - 事務局長：久松睦典
 - 招聘講師
 - ◇ キーノート：ピーター・コール
 - 参加者：94 名

1.1.2. 国際的なゲシュタルト・セラピストの招聘ワークショップの開催

- ナンシー・アメント・リヨン スーパービジョントレーニング春 (2023 年 (3 月 18 日) 4 月 22 日、5 月 13 日)、@オンライン
- ピーター・コール ゲシュタルト・グループセラピー アドバンスドトレーニング (2023 年 7 月 18-19 日)、@国立オリンピック記念青少年総合センター
- ナンシー・アメント・リヨン スーパービジョントレーニング秋 (2023 年 9 月 9 日、10 月 14 日、11 月 4 日) @オンライン

1.1.3. 国内のゲシュタルト療法団体、個人とのネットワーキング

- 部会活動として以下を実施
 - 分野ごとの活動について、実践報告や課題等について情報交換・調査・対話の場を持つ部会活動を行った。
 - 会員の部会所属は固定するのではなく、開催するイベント等に興味関心がある会員が参加できるような形にした。
 - 6 月 19 日 子育てきょういく部会「私たちはどうやって生まれてきたの？」を

テーマにオンラインにて開催

- 学術大会において、7月16日 子育てきょういく部会、産業メンタルヘルス部会、組織開発・人材育成部会、臨床部会、地域社会活動部会 5つの部会に分かれて対面で部会開催
- 11月13日 地域社会活動部会「自殺予防の電話相談の現場から」をテーマにオンラインにて開催
- 2024年1月6日 子育てきょういく部会、産業メンタルヘルス部会、組織開発人材育成部会をオンラインにて開催
- 2024年1月7日 臨床部会、社会活動部会を開催

1.1.4. 研究活動と機関誌の発行

- 「ゲシュタルト療法研究」第13号の刊行（オンデマンド出版）2023年8月
- 投稿論文の受付付：研究論文一本の投稿があり、査読者の選定と査読依頼を行った。また、実践報告一本の投稿があり、編集委員で検討したのち受理した。
- 日本ゲシュタルト療法学会第13回学術大会における基調講演およびパネル・ディスカッションの文字起こしを外部委託した。その後、パネル・ディスカッションは登壇者に校正を依頼した。
- 大阪体育大学の加藤良徳氏を招いてオンライン研修「初めての論文執筆ガイド」を開催した（2024年4月8日）。
- 学会誌の制作外注の見積もりを取り、2024年5月現在、査読と並行して割付作業中。
- 第13回学術大会で講演を依頼した甲田烈氏より、特別寄稿論文の投稿があり、受理した（2024年5月）。

1.1.5. セラピストの育成システム

- 学会と登録団体の役割と責任の明確化及び、ゲシュタルト療法ファシリテーター育成について、理事会決議を経て、2023年7月より以下のとおり実施。

1. 目的

「学会と登録団体の役割」、「お互いの責任範囲の明確化」により「学会でやるべきこと」と「登録団体でやるべきこと」を区分し、学会員が自主的にゲシュタルト療法の学びを深め、自己研鑽を実践しやすいコミュニティを創出する。これにより、学会は「学会員へ学びやすい環境」を提供し、学会員のレベル向上をサポートするとともに、日本におけるゲシュタルト療法の更なる普及と発展を目指す。

2. 実施内容

(1) 学会と登録団体の役割と責任の明確化

【学会の役割と責任】

- ①ゲシュタルト療法を学び、深めるための学会員のコミュニティ創出。
- ②ゲシュタルト療法の学びを深め、日本におけるゲシュタルト療法レベルの向上。

【登録団体の役割と責任】

- ①地域に根差した活動によるゲシュタルト療法の普及と地域貢献

(2) 登録団体の在り方

- ①名称の変更－登録団体の名称を「学会認定団体」へ変更

※2024年4月1日現在 11団体を「学会認定団体」として承認。

- ②学会認定団体の役割

- イ) 地域性や独自性を持ちながら、各地域へ根づいたゲシュタルト療法普及の実践。
- ロ) 各地域における、学会員以外へのゲシュタルト療法勉強会やワークショップなどの提供、地域の人々への貢献。
- ハ) 各地域の学会員へゲシュタルト療法の学びの場を提供、勉強会やワークショップの開催 など、学会員の自己研鑽サポート。

(3) トレーニングコースの在り方

学会認定団体の自主性や独自性を尊重し、トレーニングコースを学会認定から学会認定団体認定へ変更。学会認定団体の責任のもと修了証を発行。一般社団法人日本ゲシュタルト療法学会認定の修了証は発行しない。

(4) 学会認定資格制度およびトレーナー審査会

学会において、学会認定資格等の付与は行わない。トレーナー審査会は中断。ただし、「大勢の前でファシリテーターを体験する場」を検討。

1.1.6. 研修

- 理論勉強会の開催

- 目的は、(1)参加者はゲシュタルト療法の各種理論を学ぶこと、(2)講師はゲシュタルト学会会員対象に学びの場を提供することでワークショップの運営経験ができること
- 内容は、レクチャー、デモワーク、ブレイクアウトルームでのディスカッション
- 各回 19時～22時、オンライン
- 開催日と申込者数は以下の通り：
2023/5/25 39名、6/27 38名、7/25 50名、8/30 45名、9/27 34名、10/24 35

名、11/15 36名、12/7 47名、2024年1/26 52名、2/8 35名、3/19 56名

1.1.7. 事務局

- 会計事務(入金管理、支払管理、経費精算、源泉所得税納付、仕訳) および税理士打合せ(毎月)
- 会員管理(入退会処理、個別会員対応)(毎月)
- 勉強会事務および動画編集(10件)
- ウェブサイト追加更新-2024 ワークショップ大会、スーパービジョントレーニング(春・秋)、ゲシュタルト・グループセラピー、会員主催WS情報の掲載、不具合対応、メンテナンス、その他
- 倫理委員会案件(1件)

1.2. 2023 年度決算報告

決 算 報 告 書

2023 年度

自 2023年 04月01日

至 2024年 03月31日

一社) 日本ゲシュタルト療法学会

東京都千代田区麹町2-10-3 エキスパートオフィス麹町

貸借対照表

2024年03月31日 現在

一社) 日本ゲシュタルト療法学会

(単位: 円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】	8,615,277	【流動負債】	901,080
現金及び預金	8,162,671	未払金	824,648
売掛金	5,354	未払法人税等	70,000
前払費用	35,350	預り金	6,432
未収収益	411,902	負債の部合計	901,080
		純資産の部	
		【株主資本】	7,714,197
		利益剰余金	7,714,197
		その他利益剰余金	7,714,197
		繰越利益剰余金	7,714,197
		純資産の部合計	7,714,197
資産の部合計	8,615,277	負債及び純資産の部合計	8,615,277

損益計算書

2023年04月01日 ~ 2024年03月31日

一社) 日本ゲシュタルト療法学会

(単位: 円)

科目	金額	
【売上高】		
売上高	124,531	
受取寄附金	170,920	
年会費イベント参加費	9,396,368	
売上高計		9,691,819
売上総利益		9,691,819
【販売管理費】		
販売管理費計		9,518,638
営業利益		173,181
【営業外収益】		
受取利息	77	
営業外収益計		77
【営業外費用】		
為替差損	49,753	
営業外費用計		49,753
経常利益		123,505
税引前当期純利益		123,505
【法人税等】		
法人税・住民税及び事業税	70,011	
法人税等計		70,011
当期純利益		53,494

販売費及び一般管理費内訳書

2023年04月01日～2024年03月31日

一社) 日本ゲシュタルト療法学会

(単位: 円)

科目	金額	
外注費	4,607,251	
荷造運賃	1,430	
広告宣伝費	28,183	
接待交際費	110,584	
会議費	401,527	
旅費交通費	856,522	
通信費	132,225	
消耗品費	28,425	
新聞図書費	17,270	
支払手数料	1,426,407	
地代家賃	415,800	
賃借料	781,129	
支払報酬料	654,500	
寄付金	45,570	
雑費	11,815	
販売管理費計		9,518,638

1.2.1. 附属明細書：収益事業の収支計算書

2023年4月1日から2024年3月31日

勘定科目	金額	共通	収益	非収益	収益事業の収支
売上高					
受取寄付金	170,920	0	0	170,920	0
年会費イベント参加費	9,396,368	0	0	9,396,368	0
売上高	124,531	0	124,531	0	124,531
売上高計	9,691,819	0	124,531	9,567,288	124,531
販売管理費					
外注費	4,607,251	770,000	57,106	3,780,145	66,999
荷造運賃	1,430	0	0	1,430	0
広告宣伝費	28,183	0	0	28,183	0
交際費	110,584	0	0	110,584	0
会議費	401,527	0	0	401,527	0
旅費交通費	856,522	0	0	856,522	0
通信費	132,225	128,456	1,519	2,250	3,169
消耗品費	28,425	1,065	0	27,360	13
新聞図書費	17,270	10,018	0	7,252	128
支払手数料	1,426,407	463,911	3,500	958,996	9,460
地代家賃	415,800	415,800	0	0	5,342
賃借料	781,129	4,210	0	776,919	54
支払報酬料	654,500	654,500	0	0	8,409
寄付金	45,570	45,570	0	0	585
雑費	11,815	0	0	11,815	0
販売管理費計	9,518,638	2,493,530	62,125	6,962,983	94,159
営業損益金額	173,181	-2,493,530	62,406	2,604,305	30,372
営業外収益	77	77	0	0	
受取利息	77	77	0	0	0
営業外費用	49,753	0	0	49,753	
為替差損	49,753	0	0	49,753	0
経常損益金額	123,505	-2,493,453	62,406	2,554,552	30,372
特別利益	0	0	0	0	0
特別損失	0	0	0	0	0
税引前当期純損益金額	123,505	-2,493,453	62,406	2,554,552	30,372

1.3. 監査報告

2024年5月22日

監査報告書

一般社団法人日本ゲシュタルト療法学会
監事 上田美智子

2023年度の事業報告、計算書類、これらの附属明細書、支出計画実施報告書その他理事の職務執行の監査について、次のとおり報告します。

1. 監査の方法及びその内容

監事上田は調査を行い、監査を実施しました。具体的には、理事会その他の重要な会議に出席し、会計帳簿、会計書類、重要な決裁文書及び報告書を閲覧し、当法人の理事等から、職務の執行状況等について定期的に報告を受け、また、随時説明を求めました。

2. 監査の結果

- (1) 事業報告及びその附属明細書は法令及び定款に従い当法人の状況を正しく表示しています。
- (2) 理事の職務の遂行に関し、不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。
- (3) 当法人の業務の適正を確保するために必要な体制の整備等についての理事会の決議の内容は相当です。
- (4) 計算書類とその附属明細書は当法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に表示しています。
- (5) 支出計画実施報告書は法令及び定款に従い、当法人の支出計画の実施状況を正しく表示しています。

3. 追記情報

以上の議事録の正確を期するため、監事上田は本書の電磁的記録を作成し、電子署名を施し、その電磁的記録を保管する。

以上

2. 新役員選任

本学会の定款第 26 条に定められている役員任期の規定により、現在の役員の任期は今回の社員総会までとなります。これに先立ち、2024 年 3 月 3 日から 10 日まで、新役員の選挙が行われました。

開票結果（得票数-得票率による順位）は以下の通りです。

正会員全 39 名のうち、31 名が投票。

理事候補者

投票数 1 位（29 票、93.5%）：久松睦典さん

投票数 2 位（28 票、90.3%）：野妻裕美さん

投票数 2 位（28 票、90.3%）：三井洋子さん

投票数 4 位（27 票、87.1%）：陣内裕輔さん

投票数 5 位（25 票、80.6%）：百武正嗣さん

監事候補者

投票 1 位（31 票、100%）：上田美智子さん

本会の規定では、理事候補者の選出は 3 名以上 8 名以内、監事候補者の選出は 1 名で、役員候補者の確定は、得票順により決定（同点者が生じた場合は抽選によって順位を決定）することになっています。従いまして、今回の役員選挙の結果、上記の理事候補者および監事候補者の全員が理事候補者および監事候補者として選出されましたので、今回の社員総会で選任採決を行います。